令和7年度第1回大和市環境審議会 議事録

- I. 開催日時 令和7年7月15日(火) 午後2時から午後3時45分まで
- II. 開催場所 大和市役所第1分庁舎3階 第2, 第3会議室
- III. 出席状況 委員：11人
中田 朝夫委員(会長)、浪瀬 洋一(職務代理)、板橋 雅美委員、
大川 沙耶香委員、片倉 忠雄委員、古谷田 和子委員、鈴木 澄子委員、
高野 安弘委員、壺井 里英委員、橋本 幸生委員、矢板 千英子委員
欠 席：濱田 和博委員
事務局：環境共生部長ほか14名

IV. 傍聴人 4人

V. 公開・非公開の状況

■公開 □非公開 □一部非公開

VI. 審議又は検討の経過及び結果

●会議次第

1 交代委員の紹介

2 会長選出

3 議 題

(1) 環境施設農政部所管指定管理施設の令和6年度事業報告概要及び評価(案)について

① 大和ゆとりの森(所管：みどり公園課、スポーツ×ライフ課)

② 大和市都市公園条例及び大和市営自動車駐車場条例規定施設
(所管：みどり公園課、スポーツ×ライフ課)

③ 多胡記念公園(所管：みどり公園課)

④ 大和市柳橋ふれあいプラザ(所管：施設課)

(2) 令和7年度「環境美化ポスターコンクール」の審査員選出について

4 その他

●審議内容など

環境共生部の事業報告について、所管課が説明を行った後、各委員からの意見・質疑に回答した。

(※資料等は複数ページに渡るため掲載しておりませんが、市役所環境総務課で閲覧できますので事前に連絡のうえお越しくください。)

次第3 議題

(1) 環境施設農政部所管指定管理施設の令和6年度事業報告概要及び評価(案)について

①大和ゆとりの森

委員 指定管理者の選定はどのような方法で行っているのか。

事務局 「大和市公の施設の管理運営に関する基本方針」に基づく指定管理者制度運用マニュアルに則り、選定委員会を設置後、指定管理の候補者を広く募り、選定委員会にて候補者の提案内容等を審査したうえで選定している。

委員 資料1-2、P5(ウ)有料施設の利用料金の収入実績について、表の「中規模」「大規模」の合計金額は出ているが、「中規模」「大規模」とは、場所はどこか。また、利用代金はそれぞれいくらか。

事務局 「中規模」「大規模」の場所について、それぞれ、公園南西側の綾瀬市境にある中規模多目的スポーツ広場と、南側駐車場と臨時駐車場の間に位置する大規模多目的スポーツ広場を示している。

利用料金については、条例で定めた上限額の範囲内で運用しており、中規模は専用利用の場合1面1時間につき2,000円、個人利用の場合1回につき大人200円、小人100円(未就学児は無料)である。大規模については、1面1時間につき4,000円、照明を使用する場合には追加で3,500円頂いている。

委員 資料1-2、P14(キ)その他市が必要と認める事項について、駐車場の事故がいくつか発生しているうち、2件(P15とP25)が入庫ゲートと出庫ゲートを勘違いし発生しているが、分かりづらいのか。事故が起きるまでには至っていないだけで、ゲートを勘違いする人達がこの報告以外にも一定数いるのではと推測する。破損事故(1件当て逃げ)が発生しているが、今後の対策として間違いにくい対策案など、あがっているのか。

事務局 ゆとりの森の駐車場については、整備当初から路面や目の届く位置に誘導表示や案内表示を設置しており、今回以外に出入庫間違いに関する利用者からの苦情や、パトロールによる目撃情報はなく指定管理者より聞き及んでいる。また、指定管理者においては、わかりやすい案内標示を新たに設置するなど、安全で快適に利用できるよう努めているところである。頂いたご質問とご意見については、指定管理者と情報を共有しながら、他にできる対策がないか検討するよう要望していく。

委員 資料1-2、P7支出の中の「修繕費」が計画よりも実績がかなり大きくなっている理由は何か。

事務局 物価高騰に加え、突発的な機械の故障や施設の損傷が増えたことによるものである。特にトラクターなどの機械の故障が頻繁に発生している状況で、複数回の修理が必要となったことによって想定より修繕費が増加した。

委員 一年を通して工夫を凝らした自主事業を企画実行しており、参加率も全てにおいて高く、来場者の増加にもつながっているのではないかと思う。最近、周囲の子育

て世帯の人たちから聞く声として「夏休み中、暑くて子供たちを連れて遊びに行く場所に困っている。」ということが挙げられる。ゆとりの森の水かけイベントや夜間のふわふわドームは、そういった方々にとって有難いイベントになっていると思うし、可能であればもっと増やしていただきたい。

事務局 指定管理者と情報共有し、今後も利用者に満足いただけるような管理・運営に努めたい。

委員 来場者も多く、工夫次第でもっと収益を生み出せると感じる。例えば、「収支マイナス率の高いイベント有料化の検討」、「出店料を徴収し開催するマルシェ型のイベント」、資料 1-2、P28 の意見にあるとおり「売店の品揃え拡充」「カフェスペースの確保」などがあげられる。

事務局 自主事業については、利益を追求することが目的ではなく、公園に親しみを持ってもらうことや利用の増進を主旨として開催しており、既存の自主事業を有料化すると参加者離れの懸念もあるため、慎重な判断が必要と考えている。

なお、現指定管理者にあっては、キッチンカーや地元商店会との協働により、利用者の大きな負担にならない範囲で収益を見込むような、新たな取り組みを行っていく予定となっている。

委員 評価の視点3、修繕できないものはデータベースに登録するとあったが、それについて説明してほしい。

事務局 指定管理者がその場でペンキを塗ったり、部品を交換したりという対応ができない場合にデータベースに登録し、後ほど施設の修繕を行う。

委員 後回しにならない、忘れないように登録しておく、ということか。

事務局 そうである。

②大和市都市公園条例及び大和市営自動車駐車場条例規定施設

委員 資料 2-1、P8「スケートボードの騒音等」に関して、引地台公園はスケートボード禁止であり、周辺住民からの苦情もあるので継続的な注意は妥当な対応だと思うが、この問題の根本原因として「スケートボードができる場所が少ない」ことも挙げられるのではないかと感じる。大和市には、ふれあいの森スカイ広場がスケートボードパークとして整備されているが、注意すると同時にスケートボードパークで楽しむよう促し、スケートボードをやっている人の意見を聞き、場合によっては公園の一区画をスケートボードができる場所として確保する。市内の空いた場所があればスケートボード場として開放する等の対応もあれば良いと感じる。

事務局 ご指摘のとおり、市内でスケートボードパークが少ないことも事実である。本市では、住宅が立ち並んでいる場所も多く、スケートボードの走行音が気になる

といったご意見も多数あり、その対応として現地で注意することに繋がっている。今後の整備については、要望としてうけたまわる。

委員 資料 2-2、P26、No.5 野外音楽堂への苦情について、野外音楽堂は、音楽イベントをする場所で大きな音を発することは、ある程度は仕方がなく、終始 50 - 68db であれば音楽イベントとしては抑えている方だと思うが、こうした苦情は、これ以外にもあったのか。音楽イベントがやりにくくなり、音楽を楽しむ場の縮小に繋がらないか心配である。

事務局 音楽堂の騒音に対する苦情は過去にも発生しており、主催者側には最低限の音量で行うように注意を呼びかけている。住宅街に所在する公園であり、近隣住民に迷惑とならないよう配慮しながら運営していく。

委員 評価の視点 3、無事故で事業を遂行したと記載がある。安全面が一番大切のため、引き続き重点を入れて事業を実施していただければと思う。
また、資料 3-2、P1 のカエンダケについて、いつ発生したのか。

事務局 市が確認する限り、ここ 2 年間は発生していないため、安心してよいかと思われる。鮮やかな赤い色の植物が危険というのは、一般市民にも周知している。

委員 調べてみたが、炎が立ちのぼるような真っ赤な植物で猛毒とあった。ナラ枯れに発生しやすいとあったが、いかがか。

事務局 そのとおりである。資料 3-2、P15 に記載があるが、ナラ枯れもここ 2 年間は発生していない。引地台公園において、ナラ枯れは、現時点では落ち着いていると認識している。

③多胡記念公園

委員 資料 3-1、P1、1. 事業報告概要及び【事業実施状況に関する補足説明】利用者の増加の報告から、近隣小学校の児童が 4 クラスも増加したという事を知り、少子化の中、大和市の小学校ではクラスの増加が起きていると驚いた。授業の中で市の施設を学びの場にする取り組みが増えるとうれしかった。

事務局 市内小学校の児童を対象に日本文化の体験などを毎年実施している。今年度以降も日本文化の魅力を多くの方に伝えるために、引き続き市内の学校生徒等の若年層にも周知を継続していく。

委員 設置の目的は何か。

事務局 多胡記念公園は、故多胡夫妻の「緑豊かな庭園をみなさんに開放し、後世に緑を伝え続けてほしい」という思いから市に寄贈されたことを受け、都市の自然環境の保全及び都市景観の向上を図り、市民の憩いの場所とすることを目的に都市緑地として整備された。

委員 隣接園は遊び場広場なのか。犬の散歩をしても良いのか。また、施錠はしているのか。

事務局 都市緑地として、市民の憩いの場やレクリエーションの場として利用され、市内の公園と扱いは同様で、広場として遊ぶことや犬の散歩も可能である。なお、隣接の園地は施錠せず24時間開放している。

委員 資料3-1、P2(1)教室ほか、「庭木の手入れ教室」の必要性は何か。

事務局 庭木の手入れ教室については、緑を伝え続けるため、この教室を実施しており、設置目的に沿ったものと捉えている。また、多胡記念公園の自然の風景を肌で感じながら、園内の樹木を使って剪定を実践するもので、緑化意識の啓発と緑化の普及を目指している。

委員 隣接している自然環境の保全と都市景観の向上が目的ということで、施錠していないということだが、不法投棄など環境に対しての問題は起きていないのか。

事務局 多少の不法投棄は散見される。場所柄それほど多くはなく、指定管理者の報告によると、通常の清掃で対応できる程度である。

委員 費用もかかる。問題も多様化してくる。

また、高校生以上を対象に参加費1,000円で剪定の学習会をしているが、開催する必要性はあるか。広報にも剪定のイベントが載っていたが、まさか多胡記念公園でやっているとは思わなかった。

事務局 多胡記念公園の中で自然に触れながら剪定することが重要と考えている。自身で剪定の練習や技術を学ぶ場面は少ない。参加人数は少ないが、指定管理者の自主事業としては、緑を守る観点から、ぜひとも実施していくとの意思がある。市としては、良い取り組みとして捉えている。

④大和市柳橋ふれあいプラザ

委員 資料4-2、P7、ワンコインレッスンイベントを豊富に行い利用者に好まれており、地域の憩いの場となっているのが伝わって来た。リラックスヨガの講師が辞めたようだが、利用者が212%と需要がかなりあるので、改めて講師を探しているのか気になる。

事務局 委員からの質問により、前年度比に誤りがある事が判明したため、212%を46%に修正した。講師の都合により、年度途中で講座が終了となったが、開催されていた3か月間は、前年を上回る実績があり、市としても非常に残念である。現在、他の講師にも声がけをしているが、現時点では日程等の都合がつかず、再開の目処が立っていない。今後も引き続き講師の調整を行い、再開の可能性を探っていく。

委員 資料4-2、P7、ワンコインレッスンの参加者が多く、集客にも繋がっていると感じ

る。夜間の利用者が少なくなる傾向なので、その時間にワンコインレッスンや仕事終わりの方向け、若年層向けのイベントを開催したら、そういった年齢層の集客にも繋がると感じた。

事務局 夜間のイベントについては、施設の運営体制や人員配置等を踏まえながら、より幅広い年齢層の方にご利用いただけるよう、実施回数や内容を検討していく。

【①～④全体を通しての質疑】

委員 環境審議会の審議事項として、環境施設農政部所管の指定管理を行っている施設について、環境面だけではなく、経営面も含めて全体評価を行う、ということでしょうか。

事務局 資料に収支についても記載があるため、経営面を含めての評価をお願いしたい。

委員 評価視点について、大和市環境基本計画と紐づいている部分がある場合、その部分についての記載がされているとわかりやすいと感じた。

事務局 頂いたご意見について、今後検討させていただく。

(2) 令和7年度「環境美化ポスターコンクール」の審査員選出

環境美化ポスターコンクールの本審査会の審査員について、環境審議会委員から中田会長、浪瀬委員、高野委員が選出された。

次第4 その他

・事務局より「大和市一般廃棄物処理基本計画に伴う市民アンケート調査結果について報告を行った。

委員 大和市のごみの量の目標はあるのか。

事務局 現行の大和市一般廃棄物処理基本計画の目標値は大きく下回るほど、ごみの資源化は進んでいる。今後、改定後の大和市一般廃棄物処理基本計画の新しい目標設定については、アンケート結果等を考慮しながら検討していく。

《閉会》